

(仮称) 四谷一丁目南地区沿道

創刊号

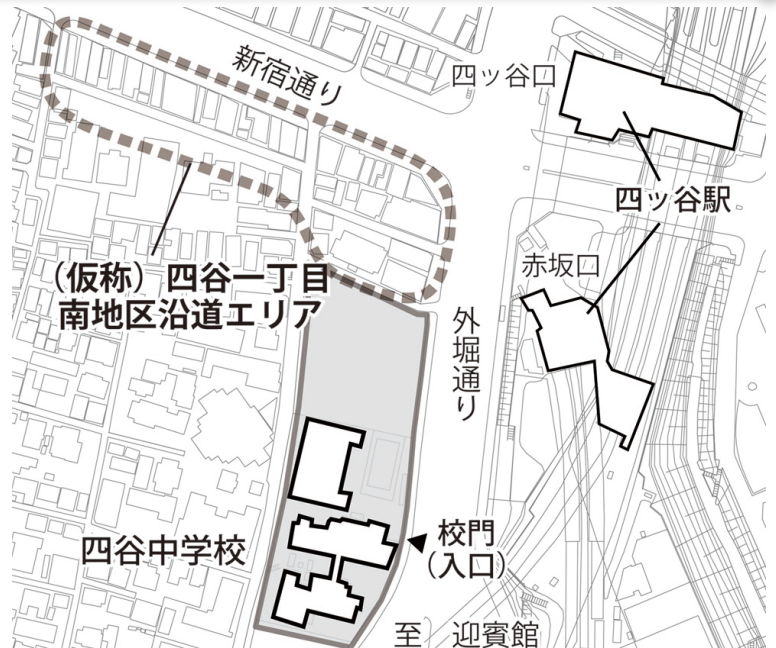
まちづくりニュース

平成 27 年 7 月

第 1 回 (仮称) 四谷一丁目南地区沿道まちづくり協議会を開催します！

四谷一丁目南地区における今後のまちづくりの方向性を検討すべく、去る 2 月 16 日に勉強会を開催し、地元の方々にご参加頂きました。

勉強会で出されたご意見も踏まえ、次回は下記日程にて協議会を設立致します。引き続き、皆様とまちづくりについての意見交換を進めていきたいと思っております。ご多忙とは存じますがご参加をお願い申し上げます。



第 1 回 (仮称) 四谷一丁目南地区沿道まちづくり協議会

日時：平成 27 年 7 月 28 日 (火) 19:00～
場所：四谷中学校 1 階 コミュニティルーム

～主な議題～

(仮称) 四谷一丁目南地区沿道まちづくり協議会の設立について
(仮称) 四谷一丁目南地区沿道まちづくり及びスケジュールについて

(仮称) 四谷一丁目南地区沿道まちづくり勉強会を開催しました！

会場となった四谷中学校コミュニティルームにて、地元の方々 17 名にご参加いただき、新宿区から平成 26 年度に進めてきた現況調査の概要報告と、地区の課題等の整理、それをふまえた地区計画等を活用したまちづくりの事例についての説明をさせていただいた後、参加者の皆さまとの意見交換を行いました。



まちづくり勉強会の様子

意見交換の内容

〈勉強会への参加動機や感想〉

- 数年前に戸建てを購入して移り住んで来た者です。長く住む地域としてより良い居住環境が整うことを願って参加しました。
- 以前から新宿通りの北側の協議会に関わってきましたが、南側でも始まるとのことなので、今後のことが気になり参加しました。
- 次の世代ということで父の代わりに参加しました。勉強しながら今後のことを考えていきたいです。
- 地区内に土地と建物を所有している会社です。社として再開発やまちづくりの経験もあるので、皆さまと一緒に勉強していきたいと思っています。
- どのような方向のまちづくりを進めていくかが疑問で参加しましたが、ご説明をいただいております。その方向は理解しました。
- 勉強会に参加して、この地区の状況を理解しました。積極的にまちづくりに参加して行きたいと思っています。



〈まちづくりの進め方について〉

- この地区はどのようなまちづくりを進めていくか、方向性は決まっていますか。
区：四谷一丁目北地区と同様に中高層階住居専用地区の規制を外すことなどの要望を伺っていますが、方向性が決まっているわけではありません。今後、地区の将来像について協議会の中で検討していく予定です。

〈耐震化について〉

- ビルの耐震診断を行ったところ、建て替えや補強を要するという結果でした。補助金等の案内はどこで確認できますか。工事費用や工事中の店舗営業をどうするかという問題があります。
区：耐震化に関しては区のホームページに掲載しています。また、担当窓口である地域整備課（本庁舎7階）でパンフレット等をお渡ししています。新宿通り（特定緊急輸送道路）に面する建物の耐震補強については、優先的に耐震化を進める道路として補助を行っていますので地域整備課までご相談ください。
- 地区計画と特定緊急輸送道路に関する耐震化促進は矛盾していないか。
区：地区計画は、地区の将来像を実現するために決めるルールであり、建替え促進により新耐震基準の建物に更新していくという意味で、概ね30年後を見据えています。
一方、特定緊急輸送道路の沿道部の耐震化は、ビルの倒壊など生命の危機の恐れもあるので、緊急に対応していかなければならないものと考えております。

お問い合わせ先

（仮称）四谷一丁目南地区沿道まちづくり協議会 事務局

新宿区 都市計画部 景観と地区計画課（担当：石井・牛久保・片野）

電話：03-5273-3569 ファックス：03-3209-9227

メール：chikukeikaku@city.shinjuku.lg.jp

※当まちづくりニュースは、対象区域内の不動産登記簿(H26.10末時点)に記載されている土地所有者・建物所有者の方、事業営業者、居住者の方を対象にお送りしています。